※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０１

令和５年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	総合スポーツⅠ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・合同練習の時間には、自ら学習提供シートを作成し計画的に授業を受講するようにしましょう。
・技能習得における専門知識を自学しましょう。
・授業のまとめには授業でインプットしたものをアウトプットできる力をつけましょう。
・一人ひとりが健康で安全に留意して授業に臨んでください。

２　学習の到達目標

・陸上競技・水泳・バスケットボールの３種目の競技を継続的に学び、高度な技能の向上と競技規則・戦術等の専門的知識や技能を身につける。
・各競技間の交流においては生徒の主体的な学びあいの中でお互いの競技特性を理解し、自競技の技能向上へと繋げることができる柔軟な思考力を身につけ、他者に伝える能力を身につける。
・各競技の特性についての課題の解決をめざした計画的な競技の実践ができる力を身につけるとともに、健康安全を確保して運動に親しむ態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	技能習得における身体の動かし方、競技規則に基づく審判方法についての知識お理解を深めている。 ゲームや記録会の運営に積極的に関わり、課題解決の方法や安全を確保するための具体的方法を理解している。 記録や技能向上に向けて失敗を恐れず、挑戦し続ける態度を身につける。 運動特性に応じた段階的な技能を身につけ、グループで連携し協働することで、仲間と各運動を楽しむ。	高度な技能を習得するために必要な思考力と安全に運動を実践するための判断力を養う。 まとめのアウトプットでは授業内容を的確にまとめ、適切な言葉で発表できるようにする。	総合スポーツⅠの目標を理解し、達成に向けて意欲的に取り組んでいる。 スポーツを継続的に学ぶことで、主体性と仲間と協働する態度を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	陸上競技・球技	オリエンテーション 陸上競技 バスケットボール 前半:班別基礎練習 学習班ごとに基礎的技　能の向上、合同学習の計画 後半:合同基礎練習 バスケットボール選択生徒主体の合同練習計画の実践 陸上競技選択生徒主体の合同練習計画の実践	a:技の名称や身体の動かし方、運動観察の方法などを理解している。基礎技能の習得にむけて仲間と連携・協力する態度と困難な状況のときに諦めない姿勢で、習得にいたるまで工夫して取組んでいる。 b:基礎技能習得にともなう基礎知識を学習し、合同練習において計画的かつ適正な練習が実践できるよう工夫をしている。 c:自己の課題や班での課題に対して、解決にむけて主体的に取組み、仲間と協働する姿勢をみせている。	観察 学習ノート アウトプット評価	観察 学習ノート アウトプット評価	観察 アウトプット評価
2学期	水泳	水泳　4泳法 生徒各自で安全面を考慮した上で、泳法を決定し、泳法班ごとに探求、実践、記録会の運営	a:技術の名称や行い方、記録会では安全を確保した運営方法を理解している。水泳の特性に応じた、効率的な技能を身につける。 b:生涯にわたって水泳を実践するための自己の課題に応じた運動の取組みを工夫している。 c:水泳の楽しさや喜びを味わう事ができるように記録を冷静に受け止め、自己の課題を解決するために主体的・意欲的に取組もうとしている。	観察 学習ノート アウトプット評価	観察 学習ノート アウトプット評価	観察 アウトプット評価

※令和４年度以降入学生用

	陸上競技・球技	陸上競技 バスケットボール 前半:班別応用練習 学習班ごとに発展的技能の向上、合同学習の計画 後半:合同応用練習 バスケットボール選択生徒主体の合同練習計画の実践 陸上競技選択生徒主体の合同練習計画の実践	a:技の名称や身体の動かし方、運動観察の方法などを理解している。高度な技能の習得にむけて仲間と連携・協力する態度と困難な状況のときに諦めない姿勢で、習得にいたるまで工夫して取組んでいる。 b:高度な技能習得にともなう高度な知識を学習し、合同練習において計画的かつ適正な練習が実戦できるよう工夫をしている。 c:自己の課題や班での課題に対して、解決にむけて主体的に取組み、仲間と協働する姿勢をみせている。	観察 学習ノート アウトプット評価	観察 学習ノート アウトプット評価	観察 アウトプット評価
3学期	陸上競技・球技	陸上競技 バスケットボール 記録会・ゲーム 基礎的学習と発展的学習を活用した記録会やゲームの運営	a:競技の特性に応じた記録会やゲームを運営するために、競技規則・戦術等の知識を理解している。習得した基礎から発展までの技能を記録会やゲームで発揮するため果敢に挑戦し続けている。 b:生涯にわたって陸上やバスケットボールを実践するための自己の課題に応じた運動の取組みを工夫している。 c:楽しさや喜びを味わうためにフェアプレイの精神を大切にし、課題解決にむけて主体的に取組み、仲間と協働する姿勢をみせている。	観察 学習ノート アウトプット評価	観察 学習ノート アウトプット評価	観察 アウトプット評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度